



あなたと町政を心づくハイブリッド

市報むぎ

第143号

2019

2

●発行 牟岐町議会・牟岐町役場 ●編集 広報委員会 TEL.72-1111(代) ●印刷 木村プリントテック
ホームページアドレス <http://www.town.tokushima-mugi.lg.jp/>



出初式後に行われた消防団による放水展示 平成31年1月13日(日)



○町長所信	2	○全国の年金事務所で年金の予約相談	14
○議案審議	3	○アルコールと	
○補正予算	4	うまくつきあっていますか?	15
○一般質問	5	○ウルトラマラソン	
○議員の主な活動状況	11	大会給水所ボランティア募集	16
○平成31年4月21日執行予定		○シルバー大学校・地域訪問講座	17
牟岐町長選挙・牟岐町議会議員		○古物営業者の皆さんへ	18
一般選挙	13	○海が吠えた日	19

皆さんの
声を
町政に

町長所信 (要旨)

『最後の所信』

福井町長

私は、平成23年1月、牟岐町の寂れ行く町並や山野の光景を見るに忍びず、己の力も顧みず町長に立つ決意をしました。そして、行動を開始した矢先、3月11日、未曾有の大地震、東日本大震災が発災しました。東北地方を中心に1万8千人余りの死者・行方不明者を出しましたが、幸い、牟岐町に被害はなく、私も町長として町政を開始しました。

しかしながら、この大震災により、当初の目的である町の再生よりも、発災が危惧される南海トラフ地震対策を優先することとなりました。当時計画が進められていた小学校の高台移転を実施し、保育所と給食センターの移転、そしてこれまで町民の皆さまの悲願であった海部病院の高台移転を徳島県とともに実施しま

した。しかしながら、短期間で集中的に大きな事業を続けたこともあり、財政的な理由などから役場の移転が実施できていません。当初から私は、財政的に厳しいことと町の中心部の衰退を防ぐため「防災センターを高台に建設し、他の役場機能は旧海部病院跡に移転すべきである」と考え、2期目の選挙公約としても訴え続けてきました。しかしながら、平成29年4月、役場耐震化移転等検討委員会から「津波に対する安全性を確保するため、全役場機能を高台に移転すべきである」旨の答申があり、これ以降、防災と牟岐町創生をいかに両立するか悩み続けてきました。と申しますのは、この牟岐町の西地区は昔から、小学校、保育所、役場、海部病院等多くの公共施設が集まる地区であり、

これらの施設とともに町が形成され発展してきました。いわば牟岐町の中心である西地区から、現在既に小学校、保育所、海部病院が移転し、そのうえ役場まで移転したのでは、地区内の住民の皆さんの生活だけでなく、牟岐町の活性化に大きな支障をきたすと考えたからで、逆に私は、耐震性を備えた旧海部病院に役場機能の一部を移し、10、15年の間、町の活性化のために、また、今後のまちづくりにするために、町民の皆様と一緒に取り組みたいと考えていました。役場の一部が入ることで、小さな民間組織や事業所も入りやすくなり、また、廊下・階段などの供用施設を高齢者の方々のリハビリや運動に利用し、健康管理に役立てたい、また、大雨のときは、避難所としても利用したいと考えていました。しかしながら、この私の考えは、検討委員会を始め町民の何割かの方の理解を得られなかったことで、私が町長を継続した場合でも、私の考えていた

「牟岐町のまちづくり」の推進が困難であると思われることから、町長職を辞し、今後の町政は他の方に委ねるべきであると判断しました。私が町長を志してから約8年が経過しようとしていますが、牟岐町再生に關し、未だ思い描いていた結果は得られていません。牟岐町が将来、持続可能であるためにも、また、町民の皆さまに牟岐町に住み続けたいと思っていたいたくためにも、産業の振興を図り、守りたいと思える仕事を創り残す必要があります。かつては漁業と林業のまち牟岐町、海部郡の商業のまち牟岐町でしたが、現在は『牟岐町の産業は何か?』と聞かれたら返事に窮す状況にあります。このままでは、南海地震津波に襲われた後、牟岐町に戻りたいと思える人がいないのではないかと危惧して

います。住民の皆さんあつての牟岐町であり、役場あつての牟岐町ではありませぬ。多くの方に住んでみたいと思われる牟岐町とするためには、ただ安心安全な町であれば良いのではなく、他町よりも町民の皆さんが稼げる町を目指す必要があると思っております。

私は、町職員をはじめ多くの皆さま方の今後の頑張りに期待し、また、皆さまの牟岐町を愛する心を信じ、今季限りで町長を辞職したいと思っております。これまで、ご支援をいただいた町民の皆さま方に心から感謝を申し上げます。



東部コミュニティセンター裏山からの風景

12月定例議会の

議案の内容と審議

定例議会が12月12日から14日まで開かれ、開会日に町長所信後、条例改正1件、補正予算3件、その他3件、議員より、議案1件の趣旨説明がされ、行政常任委員会に付託されていた平成29年度各会計決算6件が認定されました。

再開日には6名の議員が一般質問で論議がなされ、その後、各議案を審議、町長提出の議案等7件、議員提出の議案1件が可決されました。

決算

- ◎平成29年度牟岐町国民健康保険特別会計決算認定
(採決の結果、原案認定)
- ◎平成29年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計決算認定
(採決の結果、原案認定)
- ◎平成29年度牟岐町介護保険特別会計決算認定
(採決の結果、原案認定)
- ◎平成29年度牟岐町簡易水道事業会計決算認定
(採決の結果、原案認定)
- ◎平成29年度牟岐町一般会計決算認定
(採決の結果、原案認定)
- ◎平成29年度牟岐町後期高齢者医療特別会計決算認定
(採決の結果、原案認定)

条例

- ◎牟岐町個人情報保護条例の一部を改正する条例
個人情報保護の規定により、要配慮個人情報収集してはならない等の規定を設けるための改正。
(原案可決)

その他

- ◎学校業務支援システムの共同化に関する事務の委託
学校業務支援システムの共同化に関する事務を徳島県に委託するため。
(原案可決)
- ◎牟岐斎場の指定管理者の指定
かいふ農業協同組合に指定するもので、期間は平成34年3月31日までの3年間。
(原案可決)

◎町道の認定

牟岐町大字橋にある健康管理センター横の道路を橋4号線とし町道認定するもの。
(原案可決)

規則

- ◎牟岐町議会傍聴規則の一部を改正する規則
傍聴時の手続きを個人情報保護の観点から改正するもの。
(原案可決)

質問(要旨)

(多くの議員発言がありました。したが、紙面の都合上、一部を掲載しています。)

質 森議員

旧大生丸は、売却できたのか。

答 浜内総務課長

出羽島連絡事業有限会社によると「エンジンの老朽化もあり、最終的に150万円で購入」とのこと。

質 藤元議員

就学援助費の入学準備金について、今回、初めて入学前の前倒し支給となったが、小学校・中学校で何名対象になるのか。

答 久米教育次長

小学校は、申請がありませんでした。中学校は、数名対象者がいます。



議

案

審

議

補正予算

◎平成30年度牟岐町一般会計補正予算
 歳入歳出それぞれ5471万1千円を追加し、予算総額を30億7894万1千円と定めるもので、内容は表のとおり。
 (原案可決)

◎平成30年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算
 療養給付費及び高額医療費の医療費など2676万円を追加し、予算総額を6億7998万1千円とするもの。
 (原案可決)

◎平成30年度牟岐町介護保険特別会計補正予算
 地域支援事業の各種負担金など784万2千円を追加し、予算総額を8億335万1千円とするもの。
 (原案可決)

平成30年度一般会計の予算総額は

30億7894万1000円になりました。

12月補正は、5471万1000円の追加です。(原案可決)

歳入予算の主なもの

金額	内容	
33,117,000円	繰越金	繰越金
13,800,000円	町債	過疎債、現年災害復旧事業債

歳出予算の主なもの

金額	内容
4,814,000円	生活バス路線維持確保補助金
2,214,000円	中村・大戸残土処理場開発行為協議書作成
2,143,000円	税システム改修
3,745,000円	徳島県知事・県議会議員選挙費
7,077,000円	老人保護措置費(追加)
410,000円	とくしま在宅育児応援クーポン活用事業
756,000円	斎場発電機
810,000円	森林管理意向調査事前準備計画策定業務
250,000円	出羽島アート展(プレイベント)補助金
12,000,000円	橋梁耐震補修工事(追加)
240,000円	ブロック塀等撤去支援事業
1,155,000円	消防団出初式

290万円

牟岐中学校エアコン設置



600万円

立石谷川(奥内妻)災害復旧工事



補
正
予
算

庁舎移転を早急に



榎谷 千重子 議員

質 榎谷議員

庁舎移転については、早急に取り組むべきと議員各位がこれまで幾度も質問してきた。そのときの答弁では「平成30年度プロジェクトチームを結成し、場所の確定をするともに、財源も含め1年かけて検討。現在の役場庁舎は耐震性もなく、南海トラフ巨大地震が発生した場合、倒壊の危険性もある」と答弁している。庁舎の津波浸水区域内からの移転に活用できる地方債として、東日本大震災を教訓として設けられた緊急防災・災害事業債がある。この制度は起債対象経費の

70%が地方交付税として戻ってくるため、市町村の実質負担は30%となる。有利な地方制度があるうちに事業を実施完了すべきと思うが、なぜ期限内にできなかったのか。

答 福井町長

議員各位からご質問いただき、その都度お答えしたとおりには進んでいない。庁舎移転業務を副町長に依頼しているものの、私が旧海部病院跡に役場を移転することを選挙公約に掲げ、皆様に説明してきたことを職員は安易に無視し、積極的に庁舎移転に取り組みにくかったことが、原因かと考えている。私が町長を辞任することで、庁舎移転を進めやすくなるのではないかと思っている。



津波浸水区域内にある庁舎

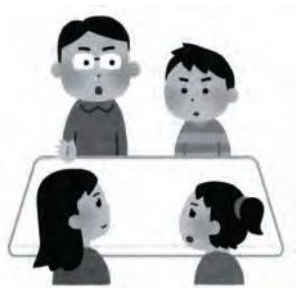
社会教育の充実を

質 榎谷議員

平成30年度社会教育指導員の補充をされていないが、社会教育を推進するために、社会教育の指導員は欠かせない存在である。現状は職員がその分をカバーしているが、事務的なことはカバーできても啓発、指導面までは十分補えない。牟岐町の社会教育の充実・発展のためにも、早急に補充するとともに、当面は教育長が兼務するなどの対応が必要ではないか。

答 峯野教育長

社会教育指導員は社会教育を推進していく上で欠かせない存在である。現在、適任者が確保できず空席となっている。欠員の皆さまにはご不便をおかけしている。当面は職員のサポート体制を強化しながら、現状の体制で対応していきたいと考えている。教育長の兼務については、本来の業務に支障をきたすことが想定されるので、兼務は困難であると考えている。



障害者福祉、高齢者支援の 拠点整備と充実を



一山 稔 議員

【質】
一山議員

緊急時の体制として、地域生活支援拠点の積極的な整備を推進していくことが必要である。地域生活支援拠点等への見解と社会福祉協議会の充実整備への取り組みや事業内容はどうか。

障がい者に対しての取り組みはどうか。
介護ニーズが高まる中、人材の養成と職員確保はどのように予測しているのか。介護施設入所の希望者もいると思うが、事業所とはどのような連携を取っているのか。

【答】
大森副町長

総合相談、小地域福祉活動の推進、生活支援サービスの創出、地域のつながりの再構築、権利擁護体制の整備などに取り組んでいる。障がい者に対しては、円滑な支援に努め、利用者の同意のもと、行政相談支援事業所、医療機関と連携も密に行っている。

介護職を希望する人向けに制度を活用し、人材の育成と定着を目指したい。
スキルアップやサービスの質の確保に努めている。
入所については、本人、家族と相談しながらケアプランを作成し、判断して施設を探す。
施設のハード面、人材等のソフト面の資源の不足が課題となっており、地域の実情に応じた整備に向け進めたい。

【答】
久岡健康生活課長

職員待遇改善加算を申請し、取得することにより、人材の確保と要請に精一杯努めている。

介護部門として、体調面から障害に関する相談もあり、困難事例が多くなってきた。
本町の体制、また、社協自体の組織強化も急務である。

ごみ焼却施設、 早期新設を

【質】
一山議員

焼却施設の設置については、議会の決議を重く受け止め、両町の選挙が終わり次第、再協議の場を持ちたいと言っていたが、協議は持たれたのか、結果はどうか。
任期中に前進が見られるのか。

【答】
福井町長

協議会を2回開催、改築についての6町長申し合わせ書があり、改築場所は白紙に戻し、美波、海陽町でも候補地の選定をお願いしているが、候補地が選定できておらず、進展はありません。現時点では、2町の対応次第で、予測が難しい状況。

今後の稼働可能期間は、管理業者は「今後7年は持つような管理をする」と言っているが、早い改築が望まれる。
停止した場合、徳島市の業者に委託するが、処理能力を超えると香川県の業者に処理を委託する。他町でごみ処理を委託する場合、ごみ受け入れ市町村の同意が必要で対応が不透明な部分は残っている。



ごみ焼却施設（内妻）

地方創生検証委員会の調査・検証結果について



森 定雄 議員

質 森議員
地方創生検証委員会における検証結果で、これまでふるさと創生支援事業補助金を交付してきた事業のうち、今も継続している事業はいくつあるのか。

- ※1 ライフキネティック
運動と脳トレを組み合わせたエクササイズ
- ※2 気候療法
日常住んでいる土地の気候要素と異なる条件の土地へ転地して生活し、その気候要素の差異を刺激として積極的に病気の治癒促進に役立てたり、治癒へのきっかけとして利用する療法

平成28年度の地方創生事業の交付金対象事業である「健康による賑わいの創出と生涯活躍のまちづくり事

業」に約400万円の実績額が計上されていたが、この事業により資格を取得したライフキネティックの公認トレーナー8人・気候療法士10人のうち、何人が今もトレーナーやインストラクターとして継続的に活動しているのか、活動内容の詳細と成果は。

平成30年度当初予算において地方創生費が計上されていないが、その理由は。また、今後の地方創生事業の事業計画や施策状況はどうなっているのか。



気候療法ウォーキング（出羽島）

答 福井町長
総合的な回答として、新しいことを始めるには困難や挫折を必ず伴うもの。今後とも粘り強く取り組んでいきたい。

答 田中産業課長
地方創生検証委員会の調査・検証結果では、平成27年度から29年度までの3年間で実施件数は19団体で20事業の実施。現在も継続している事業が15団体、15事業あるので、事業の継続率は75%となっている。当初予算において、地方

創生費が計上されていない理由は、本年度より地方創生費にかかる事業予算は、それぞれの担当課で予算計上することになったため。今後の地方創生事業の事業計画や改善策としては、教育と健康をテーマとして、各事業関係団体と連携して総合戦略の取り組みを実施していきたい。

答 久岡健康生活課長
11月7日に行われたライフキネティック公認トレー

空き家バンクについて

質 森議員
本年10月19日に公開された空き家バンクについての感触は。定住者を増やす第一歩として、より多くの方にアピールできるよう、町のホームページのSEO対策やサイトの構成にも力を入れてはどうか。

答 田中産業課長
空き家バンクについて、Uターンのかきつけにもなった事例もあり、一定の効果が出ている。ホームページの整備や工夫も進めていきたい。

ナー更新の講習では8人中3人が更新。新たに1名を加え、現在4人のトレーナーがいる。活動として、浜の家での月1回のシニア向け体験会の実施、海の総合文化センターで2か月に1回の体験会を実施。気候療法士インストラクターの方は、更新の講習はないので、そのまま10名。これまで数回体験会を実施、参加費をいただくウォーキングも開催している。

※3 SEO対策
検索サイトで、特定のキーワードで検索した際に上位に表示されるための対策

働き方改革への 取り組みが必要では



横尾 政明 議員

質 横尾議員

自分達の地域や組織にどんな働き方が必要なのか、目指す方向と現状に立ち返ってみる必要があるであり、本町も取り組むべきである。



答 福井町長

制度的には国の方で制定しており、現時点ではどういう取り組みを行えばいいのか把握できていない。現在、全国の自治体で会計年度任用職員制度の執行を進めており、本町でも、臨時・非常勤職員の処遇や働き方の改善を平成32年度から進めていく。

予算管理を中長期で

質 横尾議員

「庁舎移転・建設」「ゴミ焼却施設」「新海部病院土地造成費用償還」、他に

もデジタル無線の整備、牟岐バイパス事業に伴う改良工事等があり、町の将来ビジョンや人口ビジョンを見据えた予算管理が必要である。

答 福井町長

計画的な予算執行が困難な状況にあるが、できるだけコストの縮減を図るとともに、不要不急のものもできるだけ削減し、緊急性の低いものは先送りするなど、計画的な予算執行に努めた

<p>議会費</p> <p>議員の報酬・活動費など</p>	<p>総務費</p> <p>役場の管理運営、防災拠点事業など</p>	<p>民生費</p> <p>高齢者福祉・児童福祉など</p>	<p>衛生費</p> <p>保健衛生・ごみ処理など</p>
<p>農林水産業費</p> <p>農林業・水産業の振興など</p>	<p>商工費</p> <p>商業・観光の振興など</p>	<p>土木費</p> <p>道路・橋の建設、維持管理など</p>	
<p>消防費</p> <p>消防・防災活動など</p>	<p>教育費</p> <p>教育・文化・スポーツ振興など</p>	<p>公債費</p> <p>町の借金返済</p>	

町内の事業承継の現状は



堀内 隆弘 議員

一歩踏み込んだ対策が必要ではないか。

【答】田中産業課長

ご指摘のとおり、高齢化に伴い事業承継の問題が生じており、経済状況の悪化に歯止めをかける施策が必要であると認識している。必要な情報の把握のため、

商工会と協力して実態調査を1月より予定している。人的支援として、徳島県事業承継ネットワークへの加入を予定している。

マッチングのサポート体制については、漁業・林業では徳島アカデミー制度、農業に関しては、徳島就農スタート研修制度がある。

後継者を確保するためにも、儲かる一次産業の形が必要であり、新たなチャレンジや仕組みづくりを各種団体と連携しながら進めていきたいと考えている。

ふるさと納税の現状は

【質】堀内議員

2017年11月28日にポータルサイト「さとふる」を開始してから約1年が経過している。

前年の受入実績7万7千円に対し、平成29年度は34万2千円と、約4・6倍にも増えている。

寄附金控除を受けられる点では、一般の商品とは異なるが、受入実績の増加数に表れているように新しい商品を開発しなくても、商品やサービスの販売方法を見直すことにより売り上げ増加の可能性を少しは示せたのではないかと考えるが、町内事業所などの反応は。

また、牟岐町ではガイドや宿泊など、観光に対する返礼品が少ないが、返礼品の充実のためにも検討してはどうか。

【答】浜内総務課長

ポータルサイトの開設により、商品販売の拡大や町のPRなど多少なり貢献できているものと考えている。

観光に対する返礼品については、賛同していただける事業所などの協力が必要である。

宿泊なども含めてどのように商品化していくか、商工会や観光協会など関係団体と協議していきたい。

【質】堀内議員
牟岐町活性化に向けて、さまざまな取り組みが行われているが、新しく起業される方や、サテライトオフィスなどの誘致が厳しい中、既存の企業の廃業が続けば、牟岐町の経済状況悪化に拍車がかかると危惧している。黒字決済であっても、事業承継が円滑に進まず廃業する事例を耳にする機会が増えてきているが、町内の事業承継の現状はどうか。一次産業を含めた後継者問題にはマッチングのサポート促進。金銭的な支援が難しい場合は、クラウドファンディングの提案など、



一 般 質 問



認知症対策の強化を



藤元 雅文 議員

質 藤元議員

何事にも積極的で前向きな人生を送ることが一番の認知症予防になり、その環境づくりが行政には求められている。

薬と適切なケアで進行は遅らせることができる。早期発見のための対策は。

答 福井町長

重症化している場合は、介護している家族の負担は大変で、心身とも疲れ果て、不幸な出来事も報道されている。介護者の負担軽減策・今後の課題は。

今後、最も危惧されるのが認知症患者の急増である。現在、ライフキネティックや気候療法などの認知症予防運動やウォーキング大会も開催している。今後も必要な事業があれば取り組む。



答 久岡健康生活課長

本町の認知症有病者数は42名、境界型が20名程である。

引きこもりの防止、生きがいを見つける場として貯金体操、脳トレ体操、講演会などを取り組んできたが、

認知件数過去最多

いじめの根絶を

今年度より境界型を早期に発見し、軽度の方は予防へ、認知症の方には適切な対応をするため、保健師、社会福祉士、認知症サポート医からなる認知症初期集中支援チームを設置した。また、地域で見守るとい

質 藤元議員

いじめを受けた子どもの心の傷は深く、その子の人生を大きく狂わせてしまうことがある。また、いじめっ子も、いじめを反省することなく育ってしまうと、それもまた将来困った存在になる可能性がある。現状と今後の対応は。

至っている。

定期的なアンケートの実施、認め合い支え合う仲間づくり、体験活動を通じての社会性の育成など、さまざまな場面でのいじめの早期発見や未然防止につながる取り組みをしている。

最近、インターネットを使ったいじめが増加しており、日頃から学校と情報を共有し、学校への支援や保護者への対応に万全を期したい。

答 峯野教育長

本年4月からの認知件数は、小学校1件、中学校2件だが、スクールカウンセラーの活用、保護者との連携などにより、ほぼ解消に

質 藤元議員

復旧・復興を早期に進めるために

う観点から認知症サポート員の増員を図り、現在262名になっている。65歳以上の高齢者は、半数を超えており、社会福祉協議会の体制強化は必須である。

答 浜内総務課長

- ① 10名に増員した。
- ② 今年度、職員5名が受講し、12名となる。
- ③ 民有地、数箇所を選定し、調査をしている。

- ① 住家被害認定調査員の増員はできているのか。
- ② 建物への立ち入りの可否を決定する被害建築物応急危険度判定士の本町登録者数は。
- ③ 仮設住宅建設地は確保できたのか。

議員の主な活動状況(平成30年1月~12月)

議員の主な活動状況

月日・内容		議員名								
		枅富治	榎谷千重子	堀内隆弘	横尾政明	森定雄	榮和男	藤元雅文	一山稔	
定例会等	3月8日	第1回定例会(1日目)	○	病欠	○	○	○	○	○	○
	3月13日	第1回定例会(2日目)	○	病欠	○	○	○	○	○	○
	6月13日	第2回定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月15日	第2回定例会(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月21日	第1回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	病欠
	9月12日	第3回定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月14日	第3回定例会(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○
	11月26日	第2回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○
	12月12日	第4回定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○
	12月14日	第4回定例会(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○
委員会等	3月1日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月1日	議会運営委員会	○	○	委員外	○	○	○	委員外	○
	5月16日	行政常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月5日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月5日	議会運営委員会	○	○	委員外	○	○	○	委員外	○
	9月5日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月5日	議会運営委員会	○	○	委員外	○	○	○	委員外	○
	10月4日	行政常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
	10月26日	行政常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
	12月5日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○
12月5日	議会運営委員会	○	○	委員外	○	○	○	委員外	○	
式典・研修会等	1月3日	成人式	○	○	○	○	○	○	○	○
	1月15日~16日	市町村議会議員特別セミナー		○			○			
	2月11日	町村議会女性議員連盟との合同研修	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月9日	中学校卒業式	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月16日	小学校卒業式	○	○	○	○	○	○	○	○
	4月10日	小学校入学式	○	○	○	○	○	○	○	○
	4月10日	中学校入学式	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月6日	戦没者追悼式	○	○	○	○	○	○	○	○
	8月8日	徳島県町村議会議長会議員研修	○	○		○	○	○		○
	8月27日	自治振興セミナー	○	○			○			
	9月11日	敬老の日のつどい	○	○	○	○	○	○	○	○
	10月2日	海部郡町村議会議員研修	○	○		○	○	○	○	○
	10月9日	町村議会広報研修会	○	○		○	○	○		○
	10月11日~12日	市町村議会議員特別セミナー				○				
10月18日	四国地区町村議会議長会研修	○	○		○	○	○		○	
11月17日	未知フォーラム2018in海陽	○	○	○		○	○	○	○	

※ ○は出席 (紙面の都合上、主な活動状況のみ掲載しています。)

臨時議会

11月26日に開かれ、次の議案審議を行いました。

◎牟岐町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に伴う給料表の改定と勤勉手当の引き上げが主な改正。

(原案可決)

◎平成30年度牟岐町一般会計補正予算

超過勤務手当と人事院勧告に伴う給料改定等で103万4千5百円追加し、予算総額を30億2,423万円とするもの。

(原案可決)

◎平成30年度牟岐町簡易水道事業会計補正予算

収益的支出の営業費用で給与改定に伴う人件費の追加で16万6千円追加するもの。

(原案可決)

議会の動き

(12月)

- 5日 全員協議会、議会運営委員会
- 12日 第4回定例町議会
- 14日
- 15日 徳島駅伝海部郡選手団結団式 (美波町)

(1月)

- 3日 成人式
- 11日 広報編集委員会
- 13日 消防団出初式
- 15日
- 市町村議会議員特別セミナー (千葉市)
- 16日

(2月)

- 1日 徳島県町村議会議長会役員会 (徳島市)
- 5日 海部郡・安芸郡町村議会議長・副議長研修会 (東洋町)
- 8日 徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合議会定例会 (徳島市)
- 市町村トップセミナー (徳島市)



(原案可決)

お気軽に皆さんのご意見
感想をお寄せください。
電話 七二一三四二一
FAX 七二一三七一六
「広報編集委員会」まで
お願いします。

編集後記

新・歩き遍路考

世界遺産登録を目指して推進運動が続く四国八十八ヶ所霊場と遍路道に、海外から注目が集まっていると聞く。千年以上前、空海が一人でたどった道を、信仰と巡礼文化に畏敬の念をもって外国人が歩いている。

「こんな海部郡の辺鄙なところまでなぜ」といった興味はつきないが、ある時は道の駅で、ある時は穴喰温泉で、白い装束の外国人を見かける。「降る雪や明治は遠くなりにけり」

今や平成の時代も終わろうとしている。変わるものと変わらないもの、時代は変化しても残ったものは変わらない。忙しい日常の生活の中で、見失ったものを再発見しようと求める人間の心の旅に終わりはない。

平成31年4月21日執行予定 牟岐町長選挙・牟岐町議会議員一般選挙 立候補予定者等説明会のお知らせ

平成31年4月21日執行予定の牟岐町長選挙・牟岐町議会議員一般選挙に係る立候補予定者等説明会を次の日程で開催します。立候補を予定している方並びに代理の方はご出席ください。

日 時 平成31年3月11日（月） 午後7時00分
場 所 牟岐町役場 2階 大集会室

問い合わせ先 牟岐町選挙管理委員会 TEL 72-3413

投票所入場券の裏面が期日前投票宣誓書になります

今回の選挙から投票所入場券の裏面が期日前投票宣誓書になります。

これまで、期日前投票所において期日前投票宣誓書に住所、氏名等をご記入いただいていたが、事前にご自宅等で必要事項を記入していただくことで、期日前投票所での受付がスムーズになります。

なお、投票日当日に投票される方は、記入不要です。

問い合わせ先 牟岐町選挙管理委員会 TEL 72-3413

こちらの面は 期日前投票用です

期日前投票の際は、あらかじめ下の宣誓書にご記入のうえ、お持ちください。

【期日前投票受付期間】 8:30～20:00

【期日前投票所】 牟岐町役場

期 日 前 投 票 宣 誓 書

私は、選挙の当日、次の事由に該当する見込みです。
事由の1～6及びカタカナ記号のいずれかに○を付してください。

1	ア. 仕事 イ. 学業 ウ. 地域行事の役員 エ. 本人又は親族の冠婚葬祭 オ. その他()
2	1以外の用事又は事故のため ア. 本町以外 イ. 本町内()に外出・旅行・滞在
3	ア. 疾病、負傷、出産、身体障害等のため歩行困難 イ. 刑事施設等に収容
5	住所移転のため、本町以外に居住
6	天災又は悪天候により投票所へ到達することが困難

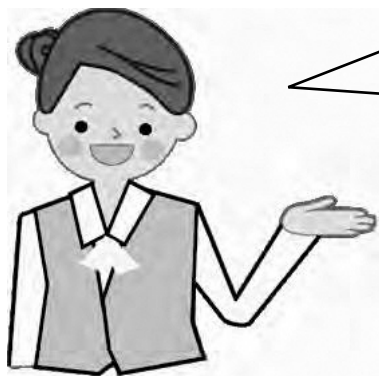
上記は、真実であることを誓います。平成 年 月 日

氏名		生年月日	明・大・昭・平 年 月 日
住所	牟岐町大字		

(下の欄は記入しないでください)

投票区	名簿番号	事由番号	到着番号	受付者	時刻
					:

全国の年金事務所で年金の予約相談を実施しています!



年金相談・お手続きの際は

予約 のうえ、年金事務所を訪問してください。

【徳島南年金事務所】

〒770-8054 徳島市山城西4-45

- 年金請求や受取りに関するご相談・ご予約
電話番号：088-652-1511（自動音声案内① ⇒ ②）
- 加入・納付・免除手続きに関するご相談
電話番号：088-652-3114
電話番号：088-652-1511（自動音声案内② ⇒ ②）

NASVAの被害者援護制度の概要

～自動車事故の被害に遭われた方へ～

独立行政法人自動車事故対策機構（ナスバ）では、自動車事故が原因で、脳、脊髄または胸腹部臓器を損傷し、重度の後遺障害を持つため、日常生活動作について常時または随時介護が必要な方に対して、介護料を支給しています。

・介護料の支給月額：29,290円～136,880円

また、自動車事故が原因で、保護者の方がなくなったり、重度の後遺障害を残すことになったため、生活が困窮しているご家庭のお子様（中学校卒業まで）に対して、育成資金の無利子貸付けを行っています。

- ・一時金（初回のみ）：155,000円
- ・月額（選択制）：20,000円または10,000円
- ・入学支度金（小中学校入学時）：44,000円

自動車事故による脳損傷によって、重度の後遺障害が残り、治療と常時の介護を必要とする方について、重度後遺障害者専門の病院を設置・運営しています。中四国地区では岡山市に「岡山療護センター」があります。

○お問い合わせ先

独立行政法人自動車事故対策機構徳島支所電話：088-631-7799

むぎ暮らしをサポートするウェブメディア、できました。

MUGIZINE



<http://mugizine.jp/>

MUGIZINE

牟岐人（むぎじん）とは・・・



牟岐町に暮らす人のライフスタイルを紹介しながら、地方への移住を考えている人や田舎暮らしに興味を持っている人を繋ぐ情報を提供するウェブメディアができました。移住に必要な支援情報に加え、伝統的な祭りやイベントも掲載しています。

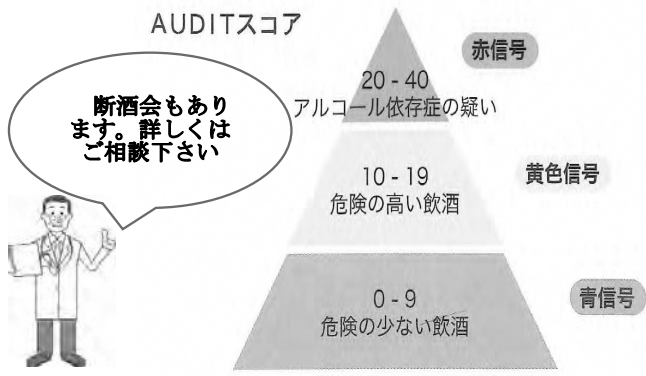
アルコールとうまくつきあっていますか？

AUDIT (オーディット) はWHO (世界保健機関) によって作成されたスクリーニングテストです。依存症は習慣的に飲酒する人なら、だれでもかかる可能性のある病気です。ご自身やご家族の、飲酒習慣はどうですか?? 点数が高い方は早めの対処で予防できます。

お問い合わせ 役場 健康生活課 ☎ 72-3417 保健師まで

1	どのくらいの頻度でアルコール飲料を飲みますか?	飲まない 月1回以下 月2~4回 週2~3回 週4回以上	0 1 2 3 4
2	飲酒するときには1日に何単位くらい飲みますか? 【アルコールの1単位=純アルコール20gを含む酒類】  ビール アルコール約5% アルコール約15% アルコール約43% アルコール約12% アルコール約7% アルコール約25% 中瓶1本 (500ml) 1合 (180ml) ダブル1杯 (60ml) 小グラス2杯 (200ml) 1缶 (350ml) コップ半分 (100ml)	0.5~1単位 1.5~2単位 2.5~3単位 3.5~4.5単位 5単位以上	0 1 2 3 4
3	一度に3単位以上飲酒することが、どのくらいの頻度でありますか?	ない 月1回未満 月1回 週1回 毎日あるいはほとんど毎日	0 1 2 3 4
4	過去1年間に、飲み始めたら飲むのをやめられなくなったことが、どのくらいの頻度でありましたか?	ない 月1回未満 月1回 週1回 毎日あるいはほとんど毎日	0 1 2 3 4
5	過去1年間に、通常だで行えるのに飲酒のせいでできなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか?	ない 月1回未満 月1回 週1回 毎日あるいはほとんど毎日	0 1 2 3 4
6	過去1年間に、飲みすぎた翌朝、体調を整えるために迎え酒をしなければならぬことが、どのくらいの頻度でありましたか?	ない 月1回未満 月1回 週1回 毎日あるいはほとんど毎日	0 1 2 3 4
7	過去1年間に、飲酒に罪悪感・後ろめたさを感じたり、後悔をしたことが、どのくらいの頻度でありましたか?	ない 月1回未満 月1回 週1回 毎日あるいはほとんど毎日	0 1 2 3 4
8	過去1年間に、飲酒の翌朝に前夜の行動を思い出せなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか?	ない 月1回未満 月1回 週1回 毎日あるいはほとんど毎日	0 1 2 3 4
9	あなたの飲酒のために、あなた自身や他の人がケガをしたことがありますか?	ない あるが、過去1年にはない 過去1年にある	0 2 4
10	家族、親戚、友人、医師、あるいは他の保健従事者が、あなたの飲酒について心配したり、飲酒を控えるようにと勧めたことがありますか?	ない あるが、過去1年にはない 過去1年にある	0 2 4
合計点			

AUDITスコア



- ★0-9点のあなたへ
今のところ危険の少ない飲み方です。今後も健康的なお酒とのつきあいを心がけてください。
- ★10-19点のあなたへ
現在の飲み方を続けていると、あなたの健康や社会生活に影響が出るおそれがあります。これまでの飲み方を修正された方がいいでしょう。
- ★20-40点のあなたへ
アルコール依存症の疑いがあります。今後の目標が節酒ではなく断酒にしましょう。飲酒の悪影響は、健康だけでなく、家庭や職場での生活にもおよびます。一度専門医にご相談されることをお勧めします。

ウルトラマラソン大会給水所 ボランティア 募集

日 時：平成31年4月28日（日） 午前5時～午後7時

場 所：室戸市佐喜浜中学校～阿南市かもだ岬温泉

- 内 容：・各給水ポイントにて、ランナーに飲食物を手渡す
 ・ランナー通過（出発）ごとに、次の給水所チームへ連絡
 ・分岐点、三叉路などコース案内係

申 込：NPO法人阿南未来創造社ホームページにて、
 申込書をダウンロード（郵送、メール、FAX可）

締 切：平成31年1月31日（木）〆切

問合せ：事務局 助田まで TEL 080-5634-9260 MAIL tomari.tain@gmail.com

備 考：送迎はできません。各現地集合をお願いいたします。



場所によっては、長時間になる場合がございます。お菓子や飲物を持ち寄って、各ポイントで話をしながらランナーを待つ、ゆったりとしたボランティアです。BBQや麻雀で楽しむのもOKです。



牟岐町地震津波避難訓練の報告について

実施年月日 平成30年12月16日（日）07:00～

避難者数 965人

訓練参加者数 1,011人（訓練参加機関を含む）

年 度	H26	H27	H28	H29
避難者数	1,082	884	1,140	916
訓練参加者	1,186	985	1,237	968

多数のご参加ありがとうございました。

シルバー大学校・地域訪問講座の開催について

住み慣れた地域で、「学びと交流の機会」を提供し、高齢者同士や社会とのつながり促進を目的として『シルバー大学校：地域訪問講座』を開催します。皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

日時 3月6日(水) 午後1時～4時
場所 美波町日和佐公民館 3階大集会室
受講料 無料
定員 150名
プログラム

1. 講演会 (各60分・休憩有)
 - ①みんなで考えよう「脳卒中」と「認知症」
海部病院副院長 影治 照喜
 - ②笑いは心の深呼吸
落語家 桂 七福
2. 参加者交流会 (30分)
 - ①講師を交え自主参加の交流会
 - ②徳島県シルバー大学校の紹介

お問い合わせ先

公益財団法人とくしま"あい"ランド推進協議会
TEL 088-655-5080



平成31年牟岐町消防団出初式 表彰者

消防庁長官永年勤続功労章	小林 幹弥	栗林 欣生	
日本消防協会長勤続章	谷井 正雄		
徳島県知事表彰	杉本 一夫	小澤 勲	谷井 正雄
徳島県消防協会長功績章	和西 強次	正路 進	
徳島県消防協会長精績章	古戸 肇	大竹 重喜	長田 肇
	大竹 勝		
徳島県消防協会長内助の功賞	友久 恵美		
牟岐警察署長感謝状	前山 幸雄		
海部地方分会長表彰	長尾 吉修	江澤 和弘	野張 直哉
	久保田亮二		
牟岐町長表彰	谷 誠治	百々麻依子	柿原 隆
	白木 洋平	岩本 朋	富田 正巳
	本田 妙子		

(順不同)



古物営業者の皆さんへ

「古物営業法の一部を改正する法律（以下「改正法」といいます。）」が平成30年4月25日に公布されました。

なお、改正法は、2回に分けて施行され、1回目の施行は、「平成30年10月24日」、2回目の施行は「公布の日から起算して2年を超えない範囲内において政令で定める日（以下「2回目の施行日」といいます。）」から施行されます。

1 主たる営業所等の届出について

「2回目の施行日」の前日までに古物営業許可を取得した古物営業者の皆さんが、引き続き 許可を受け続けるためには主たる営業所等の届出をすることが必要です。

- (1) 届出期間 平成30年10月24日から「2回目の施行日の前日」までの間
- (2) 届出先 主たる営業所等の所在地を管轄する警察署
- (3) 提出書類 主たる営業所等届出書 1通

※ 当該届出書を提出した後、記載内容に変更があった場合は、再度当該届出が必要です。

◎ 上記届出期間内に当該届出をせずに古物営業を行った場合、「2回目の施行日」以降は、古物営業法違反（無許可営業）となります。

2 問合せ先等

- (1) 徳島県警察本部生活安全部生活安全企画課許可事務指導室営業係 (TEL 088-622-3101)
- (2) 営業所（営業所がない場合は住所地）を管轄する警察署の生活安全課
- (3) 徳島県警察ホームページ：<https://www.police.pref.tokushima.jp>

平成31年度牟岐町高齢者タクシー利用助成事業について

平成31年度分のタクシー利用助成券の申請受付を、下記のとおり実施いたします。

①対象となる方

平成31年4月1日時点で75歳以上の方 (昭和19年4月1日以前生まれの方)
運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書を交付されている方 (75歳未満も対象です。申請時に運転経歴証明書を持参ください。)

②申請受付について

受付場所	牟岐町役場 1階応接室	
受付期間	平成31年3月6日(水)～3月12日(火) 土日は除きます 9時から17時まで ※受付期間に申請できなかった方は、役場総務課までお越しください。	
お持ちいただく物	本人申請	本人印鑑
	ご親族の申請	本人印鑑、代理人印鑑
	他代理人の申請	本人印鑑、代理人印鑑、本人身分証明書

※お問い合わせは、牟岐町総務課までお願いします。(TEL 72-3412)

南海道地震津波の記録

「海が吐き出した日」より

津波の思い出く二階で助かった

宮田 故 松下 利恵子

南海地震当時、夫竹一郎は、角谷磯吉さんと沖吉初太郎さんと、鮪船に乗っていたので、二歳の娘、千恵子と二人だった。二階には、このころ東の会堂に出張して来ていた接骨院へ治療に来とった県南の女親子が泊っていた。

大きな地震で恐ろしかったが、津波が来るとは思わず、そのまま家の中で待機していた。

しばらくすると、ザアザアという音がして道路へ潮が来た。第一波だろう？まさか二階までも潮がくるとも思わなんだし、その時は家の外へは、もう逃げられなかったので、仕方なく親子で二

階へ上った。県南の女親子と四人で恐怖に包まれていた。

三回目の潮だったと思うが、小沢嘉代一さん宅と前の家（スマさん宅）が壊れて流れて来た。

ドラム缶がたくさん流れてきて、一階がメチャメチャに壊れてしまった。しばらくすると二階が後へ傾いて、生きた心地がしなかった。

いつ流されるか、恐怖におびえながら潮が引くまでの時間の長かったこと、本当によい辛抱でした。

夜が明けてから助けて戴き、近くの高台にある東の会堂に避難したがしばらくの間、足の震えが止まりませんでした。

亀井甚吉さん一家のほか、三家族と一緒に生活し、その後、灘の福井幸雄さん宅でお世話になった。

一階はメチャメチャに壊れて、何もかも流されたが、幸い二階は畳が濡れただけで、品物は濡れず助かってホッとしました。

牟岐町消防団出初式

平成31年1月13日(日)に旧牟岐小学校グラウンドで、牟岐町消防団出初式が行われました。



Pick Up Mugi ●●

特定非営利活動法人
カイクネイチャーネットワーク

活動内容を教えてください。

日頃の自然環境保全活動を生かしたまちづくりの推進に努めている。

牟岐町に対する要望は。

自然は万物のもの、もう少し自然の扱いに工夫を凝らしてほしい。

今後の目標は。

先人が残した自然や文化を守り、少しでも多く次世代につなげる。

「広報むぎ」の感想は。

広報って、あれもこれもで編集が大変そう。ご苦労さまです。



理事長：浅香新八郎